

令和4年度 学校評価アンケート（学校評議員）

県立谷地高等学校

このアンケートは、本校の教育活動をより良いものにするためのものです。学校評議員の方々を感じていることを回答してください。評価の基準は、次の5段階で○印を記入してください。

A：（よく当てはまる＝4点） B：（やや当てはまる＝3点） C：（あまり当てはまらない＝2点）
D：（全く当てはまらない＝1点） E：（わからない・判断できない）として集計（平均値は小数第2位を四捨五入）

| No. | 評価の観点 | A | B | C | D | E | 平均 | 評価 | |
|-----|--|---|---|---|---|---|-----|------------|---|
| 1 | 本校の教育目標の達成に向けて、よく努力している。 | 5 | 2 | | | | 3.7 | A | |
| 2 | 校長の学校経営方針は、わかりやすく伝わっている。 | 2 | 5 | | | | 3.3 | B | |
| 3 | 本校の本年度の重点目標が日常の教育活動に反映され取り組まれている。 | 1 | 6 | | | | 3.1 | B | |
| 4 | 本校の学校運営は、組織的に円滑に進められている。 | 1 | 5 | | | 1 | 3.2 | B | |
| 5 | 本校の生徒達の、服装身なりは高校生らしくてよい。 | 3 | 4 | | | | 3.4 | B | |
| 6 | 本校の生徒達は、登下校の交通マナーなどよく守っている。 | 3 | 3 | 1 | | | 3.3 | B | |
| 7 | 生徒は明るく楽しく学校生活を送っている。 | 3 | 3 | 1 | | | 3.3 | B | |
| 8 | 本校は、生徒の基礎基本を大切に、分かりやすい授業を行っている。 | 1 | 4 | | | 2 | 3.2 | B | |
| 9 | 本校は、「生徒一人ひとりの個性を伸ばす高校」の実現に努力している。 | 1 | 5 | 1 | | | 3 | B | |
| 10 | 家庭・地域との連携を図り、開かれた学校になっている。 | 2 | 5 | | | | 3.3 | B | |
| 11 | 生徒の健全育成のため、家庭・地域及び関係機関と連携している。 | 2 | 5 | | | | 3.3 | B | |
| 12 | 本校の教職員は、学習指導、生活指導、進路指導等に熱心に取り組んでいる。 | 2 | 4 | | | 1 | 3.3 | B | |
| 13 | 本校の教職員は、生徒、保護者、地域住民に誠意をもって接している。 | 1 | 5 | | | 1 | 3.2 | B | |
| 14 | 本校の教職員は、接客、言葉遣い、電話での対応・服装等が良い。 | 3 | 3 | | | 1 | 3.5 | B | |
| 15 | 施設・設備は安全に教育活動のために活用されている。 | 1 | 5 | 1 | | | 3 | B | |
| | | | | | | | Av | 3.3 | B |
| 16 | <p>本校の教育活動について、感じたことを述べてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の皆さんは落ち着いた学校生活を送っているように思います。コロナ禍の中で大変なことも多かったと思いますが、よく努力なされたと思います。 ・産学官連携しての教育活動がすばらしい。今後も発展させてもらいたい。 ・町に一校の高等学校ということで、地域の活性化のため工夫した取り組みを行っていると感じる。より広く発信することで谷地高の良さを広めてほしい。 ・教員と生徒たちが思っていることにギャップがあるように思う。このギャップが小さくなってくればよりよい学校に繋がるのでは。 ・施設環境改善。 ・目標や方針に基づき教育活動を行い、結果、新聞等で報告され一生懸命に取り組んでいるのが伝わります。 | | | | | | | | |
| 17 | <p>本校は、今後一層地域社会と連携し、生徒の自己実現の期待に応えられるような学校づくりを目指していきます。ご意見、ご助言をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何よりも谷地高を志望する生徒を増加させることが最重要だと思います。各中学校へのアピールや地域に対するPR活動など、制約もあろうとは思いますが、喫緊の課題として具体的に行動することが必要に思います。大変でしょうかよろしくご願ひ致します。 ・ぜひ河北中と連携した活動を計画的に行ってほしいと思います。 ・「かほく探求実践プロジェクト」をもっとアピールして、生徒たちがもっと興味を持てるようにしていければ良いのでは。 ・地域の人は声をかけられるのを待っています。地域の人の積極的な人材活用を望みます。 ・様々な地域の方々ともより繋がりを持ち、生徒一人ひとりの個性をもっと全面に出して学校生活が送れるよう、私たちも関わっていきたくです。 | | | | | | | | |